

令和7年度（2025年度）

管理事業名	保健事業（国民健康保険）				総合計画 の体系		大綱 3 福祉・健康			
							政策 4 健康・医療のまちづくり			
							施策 1 健康づくりの推進			
主な歳出 予算科目	国民健康保険 特別会計	(款)	5	保健事業費	(項)	1	特定健康診査等事業費	(目)	1	特定健康診査等事業費
部局名	健康医療部	予算執行 所属		成人保健課・国民健康保険課						
事業の目的と概要										
・国民健康保険法に基づき、被保険者の疾病予防、疾病の早期発見、重症化予防のため、保健事業を行う。 ・40歳以上75歳未満の被保険者に対する特定健康診査を実施し、健診結果から対象者を選定し、保健指導を実施する。 ・各種がん検診、人間ドック、脳ドックなどの受診にかかる費用を全額又は一部助成する。										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指 標 の 定 義
特定健診受診勧奨件数	件	10,551	9,851	9,028	特定健診の未受診者に受診勧奨を行った件数
特定健診受診率	%	42.3	42.6	42.1	特定健診の受診率

II 活動実績・成果

【成果指標1】特定健診受診勧奨件数についての評価 ・未受診者勧奨件数：9,028件（前年度比823件の減） ・本市国保被保険者の特定健康診査の受診率は大阪府内では高い水準にあるが、平成25年度（47.4%）をピークに減少傾向にあるため受診率向上を目指し、引き続き受診勧奨に努める。 ・国民健康保険加入者の減少に伴い特定健診、各種検診の受診数は減少しているが、CKD（慢性腎臓病）対策や心不全重症化予防など加入者の健康増進において重点取組を定めて保健指導等を実施する。 【成果指標2】特定健診受診率についての評価 ・特定健診受診率（令和7年度は速報値） 令和5年度 42.3% 令和6年度 42.6% 令和7年度 42.1% ・本市国保被保険者の特定健診の受診率は、国（市町村国保）より高く、大阪府内では高い水準にあるが、特定健診の対象年齢である40歳～74歳のうち、40歳代及び50歳代の若い年代ほど受診率が低い傾向であることを踏まえ、特定健診の対象となる前の30歳代国保被保険者を吹田市国保健康診査の対象とし、健診事業の周知を進める。		
---	--	--

III 課題と今後の取組

平成30年度からの国民健康保険事業の広域化で府が国保財政の責任主体となり、保健事業に係る費用に対し府から保険料と公費を財源とする保険給付費等交付金が交付されている。医療費適正化及び保険料抑制につながるよう、保険者努力支援交付金等の国庫支出金を財源とする保健事業の実施に努める必要がある。	保健事業については、被保険者の健康保持を増進し、医療費の伸びを抑制することを目的に、令和5年度に策定した吹田市国民健康保険第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画に基づき、効果的な取組を進めていく。
--	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債	2,918	3,702	784
現金預金	-	-	-	地方債	-	-	-
未収金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	2,918	3,702	784
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産				固定負債	26,726	28,544	1,819
事業用資産				地方債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	26,726	28,544	1,819
建物・工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
リース資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	負債の部合計	29,644	32,247	2,603
無形固定資産	-	-	-	純資産	△29,644	△32,247	△2,603
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-	純資産の部合計	△29,644	△32,247	△2,603
				負債及び純資産の部合計	-	-	-

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	256,505	246,207	250,614	4,408
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	22,032	34,222	40,919	6,697
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	4,128	54	67	13
経常収入 小計(a)	282,665	280,482	291,600	11,118
経常費用				
給与関係費	32,652	48,839	54,177	5,338
物件費	216,765	201,988	196,111	△5,877
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	27,359	27,764	37,773	10,009
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	1,891	2,918	3,702	784
退職手当引当金繰入額	-	11,263	2,439	△8,824
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	278,667	292,773	294,203	1,430
経常収支差額(a)-(b)=(c)	3,998	△12,291	△2,603	9,688
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	3,998	△12,291	△2,603	9,688
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	3,998	△12,291	△2,603	9,688

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	278,578	280,482	291,600	11,118
行政サービス活動支出	278,578	280,482	291,600	11,118
行政サービス活動収支差額	-	-	-	-
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	-	-	-	-
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 府支出金	保険給付費等交付金の増 4,408千円
【PL】 物件費	特定健康診査に係る委託料の減 6,160千円 需用費の増 196千円 重複・多剤服薬者への保健指導に係る委託料の増 152千円
【PL】 負担金・補助金・交付金等	脳ドック費用助成の増 2,861千円 保険給付費等交付金の還付金の増 6,371千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
被保険者1人	コスト 4,691 円 実績 59,401 円	コスト 5,253 円 実績 55,738 円	コスト 5,502 円 実績 53,470 円

分析内容	被保険者1人当たり5,502円のコストがかかっている。 被保険者数が減少したためコストが増加している。
------	--

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	46,042	868	5.00
会計年度任用等	14,276		
特別職非常勤	-		
合計	60,318		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		-	-	-	-